

「吉野町高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画」(素案)についてのパブリックコメントの実施結果と町の考え方について

「吉野町高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画」について、計画の策定にあたり、町民の皆様のご意見を参考とするため、検討途中の素案を公表し、意見募集(パブリックコメント)を実施しましたので、その結果を次のとおり公表します。貴重なご意見等ありがとうございました。

1 パブリックコメントの実施結果について

(1) 公表した案

「吉野町高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画」(素案)

(2) 案の公表場所

吉野町ホームページ、吉野町役場1階ロビー、吉野運動公園体育館ロビー、中龍門地域振興センター、国栖の里総合センター
老人福祉センター、長寿福祉課

(3) 意見提出期間

令和6年1月5日(金)～令和6年1月18日(木)

(4) 結果

ア 提出数(意見の述べ件数) 1名(6件)

郵送	FAX	電子メール	持参	意見箱
0名	0名	1名	0名	0名

2 寄せられたご意見と町の考え方について

整理番号	寄せられたご意見	件数	町の考え方
1	<p>第三章施策体系と第四章施策展開について、「強化」や「新」とか従来との違いがはっきりとわかるように示していただきたい。理由、前段のデータ分析がどう生かされているのかが全くわかりません。</p>	1件	<p>第9期介護保険事業計画策定においては、国から策定における「基本指針」が発出されており、第8期に定めています施策をベースとしさらに充実するよう求められています。</p> <p>データ分析の反映がわかりづらい点については、今回実施した調査結果がどの施策に反映されているのかが分かるよう、第4章の各施策「現状と課題」内に主な調査結果を追記しました。</p>
2	<p>第三章（及び四章）で、「老人クラブ」という言葉（組織？）がたくさん出てきますが、いわゆる地区ごとにある「老人会」を指すなら老人会が無い地区はたくさんあります。その老人会がなくなる原因と対策を示さないと何も変わらないと考えます。逆に、老人会ではない組織を示すなら老人クラブとは何かがわかりません。</p>	1件	<p>記載しています「老人クラブ」とは、吉野町老人クラブ連合会に加盟しているものを指しており、地域ごとの登録のある老人クラブで、現在町内に16クラブございます。</p> <p>老人クラブは全国的に減少している状態であり、本町においても近年、脱退する地区がある状況です。これは、高齢者の生活スタイル・価値観の多様化や高齢化の進展により老人クラブへの加入率が減少傾向にあり、加えて様々な団体の代表を担う人材が不足していることが原因と考えますので、現状と課題の中にこの内容を追記しました。</p> <p>老人クラブは高齢者の健康保持や介護予防をはじめ、社会参加や生きがいがづくり、地域ぐるみの支え合い・ふれあいの中心的地域活動組織であることから、現在組織している老人クラブに対し会員の減少を止めるため、魅力のある老人クラブになるよう支援を行います。このことにより、36ページ①老人クラブ活動の促進の中でわかりやすくするために追記しました。</p>
3	<p>シルバー人材センターの実情を知っておられますか？ 傷害保険無し、時間給（実際に働いた人が受け取る金額）500円 *ケガをして入院した方から聞きました。このようなところを、この計画に載せて良いのでしょうか？</p>	1件	<p>シルバー人材センターは、地域の高齢者が「自主・自立・共働・共助」の理念のもと長年培った知識、経験、技能を生かし就業することで、社会参加による生きがいを充実するとともに地域社会の福祉と活性化に寄与することを目的としている団体であり、本町では高齢社会対策を支える重要な組織として支援しています。</p>

			<p>具体的には、発注者（家庭、企業、官公庁等）から業務を受注し、作業現場の確認を行い、仕事の質や量に応じて必要経費の確認と人件費を算出し、発注者が価格を了承すれば主に請負業務として契約を行います。契約価格の内訳は、人件費および立替諸費用（材料費等）、事務所経費（12%）を含みます。</p> <p>なお、作業していただく会員への対価は時間単価で最低賃金（現行 936 円）を下回ることはありません。また、就業中や就業場所への途上における事故については、シルバー保険（傷害・賠償責任）で対応しています。</p> <p>※発注者と仕事をする会員との間に雇用関係はなく、労働関係法令（労働基準法・労災保険等）の適用はありません。</p>
4	<p>全て、令和 3, 4, 5 年度の数字が入っています。ということは、数値目標を入れるに値する新しい施策が無いということと判断しますが間違っていないですか？</p>	1 件	<p>実績値や目標値については、主なもののみ記載しており、各施策については、毎年度その達成状況や施策の進捗状況等を確認しています。</p> <p>第 9 期計画では、「包括ケアシステムの推進」の中で「包括的相談支援体制の構築」等として掲げています。特に令和 6 年度より新たに「重層的支援体制整備事業」を実施します。また、認知症高齢者への支援の充実」で、「認知症当事者の本人発信と社会参加の創出」等の認知症施策を実施するなど、「地域共生社会」の実現に向けて、「地域包括ケアシステム」をさらに深化させること等、町内で生活するすべての高齢者が生きがいを持って安心して生活できる環境の実現に向けて取り組んでまいります。</p>
5	<p>53 ページの最初、『高齢者の多くは……（略）続けることを希望し』と 27 ページの最初の文書『「入居、入所を検討している」……（略）増加しており』を読み比べると、P53 の施策は間違っていないが、27 ページの分析を活かしているとは思えません。</p>	1 件	<p>施設で暮らしたいというニーズがある一方、住み慣れた地域で過ごしたいというニーズもあり、今回実施した介護予防・日常生活圏域ニーズ調査においても希望する終末期の療養場所について「自宅を中心に療養したい/自宅で家族と過ごしたい」との回答が多くなっていました。</p> <p>介護保険制度は、高齢者の介護ニーズに応える仕組みであり、本町においては、介護が必要な状態になっても、住み慣れた地域で自分らしい</p>

			暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、医療、介護、予防、住まい、生活支援サービスが切れ目なく提供される「地域包括ケアシステム」の推進に向けて今後も取り組んでまいります。
6	<p>人口の減少は、介護する人（訪問介護をしてくれている人）の減少に（不足）に直結すると考えますが、そのことに対する分析データも施策ありませんが、これで良いのでしょうか？</p> <p>*私が、80歳で要介護1程度の時に、私の介護をしてくれそうな人が吉野町近辺におられるイメージが浮かびません。</p> <p>*全住民の健康寿命が無茶苦茶伸びて、ピンピンころりになることを目指すならそれはそれで良いのかも知れませんが????</p> <p>*この計画で、私は吉野町で何とか最期を迎えよう（迎えられる）とは思えません</p>	1件	<p>ご存じの通り我が国の将来推計人口は減少局面を向かえています。このこともあり、介護人材の不足は、全国的にますます深刻さを増しており、支え手が減少する中で人材の確保は急務であり、本町においても介護人材の確保については課題であると十分認識しています。</p> <p>国においては介護人材確保対策として、介護報酬改定を行い、介護職員の人材確保・処遇改善等にも配慮しており、県においては奈良県福祉・介護人材確保協議会を運営し、介護人材の確保・定着に向けた取り組みを推進しています。</p> <p>町としてできることとして、第9期計画では「基本目標2 支えあい安心できるまちづくり」内に「介護人材の確保・資質向上及び業務効率化」を施策として、高齢者も含めた訪問介護員の養成講座等の実施や、介護職のイメージ刷新・魅力発信など、県や近隣市町村と連携し、計画的に人材確保を進めてまいります。</p>

※1名の方から複数のご意見が提出されている場合は、それぞれの内容ごとに整理しています。